

「Wa・Ka・Ba」

☆投稿紹介



春雨さんの作品

4月から新生活が始まるドキドキとワクワクが描いてくれた表情から伝わってきます！

素敵な投稿、ありがとうございます☆

みなさんからの投稿もお待ちしています！

特集：新聞の魅力！！

塩尻市立図書館にある中高生向けの新聞は、『朝日中高生新聞』、『15歳のニュース』（週刊）の2紙です！
今回は、新聞の魅力について取り上げます。

新聞のここがスゴイ！

新聞は一番読んでもらいたい記事を多くの人の目にとまるように一面に載せていて、見出しは紙面の右上において読みやすいようにしています。その中でも行数が多い見出しほど記事の重要さを表していて、普通は縦書きで見出しが入っていますが、大きな事件や事故のときは、横書きにして、目立つように工夫しています。他にも、文字を白く抜いたり、字の書体を変えたりもしています。

目立ちにくい紙面の左上と右下は、できるだけ目立つように線でかこまれた記事(かこみ記事)を載せるなどして特別感を出しています。文字だけでなく、記事に合わせた写真、グラフ、地図などをのせて読みやすくしています。特に中高生向けの新聞はふりがながあり、難しい用語の解説や時事のニュースだけでなく興味を持ちやすい記事が充実しています！ぜひ、手にとってみてください。

☆参考文献

『新聞ってなに？』古館 綾子、うしろだ なぎさ/童心社 2013

☆見出し

☆リード文

記事の内容をかんたんに説明している文章。この文章を読むと記事のおおよその内容がわかります！



☆用語解説

進路や学習、芸能、連載小説なども載っています。

☆お知らせ

今年度最初の青少年向けイベントを開催します！

「えんぱーくで夢をみつけよう！

ークリエイターの仕事編ー」

- ・日時：2017年4月30日（日）
午後1時30分～午後3時30分
- ・場所 市民交流センター（えんぱーく）
2階 ICT ルーム
- ・講師 田村丈さん（株式会社イメージレイン代表取締役）
- ・参加費 無料 ・定員 20名
- ・申込先 市民交流センター2階総合窓口
電話0263-53-3350(水曜日休館)
メール kouryu@city.shiojiri.lg.jp

実際の仕事の話をお聞きして、好きな本を紹介する動画づくりのワークショップを行います！ぜひ、ご参加ください。



☆詳しくはお問い合わせください♪

☆お仕事ナビ

〈今回のナビゲーターは、イラストレーターの SEIKO さんです〉

Q1. 仕事の内容を教えてください。

雑誌の挿絵や広告、スマホアプリの制作、お菓子などの商品パッケージ、婚姻届のデザイン、お店のロゴマークやショッピングカードデザインなどをしています。

また、結婚式のウェルカムボードやお子様の似顔絵なども描いています。

Q2. 仕事に就いたきっかけや、なりたかった理由を教えてください。

もともと会社員だったのですが、ある休日にふと、「子どもの頃から好きだった絵の仕事がしたい！」と思い立ち、そこから夢中になって絵の制作に励み、すぐに個展を開催しました。

Q3. やりがいを感じたり、楽しい・うれしかったりするの、どんなときですか。

自分の手掛けたデザインが実際に商品となってお店に並んだり、お客様が手に取って喜んだりしてくださる姿をみると、本当に心が満たされます！ 個展を開催して、実際にお客様の反応を見ることができたり、ご感想をいただいたりするの、嬉しいです。制作中は大変なことがあっても完成してお披露目されると疲れが吹き飛びます。

Q4. 中高生のとき好きだった本や熱中していたことなど教えてください。

小説をたくさん読んでいました。山田詠美さんの大ファンでした！音楽(ロック)が好きで、コンサートに行くと臨場感を味わうことも大好きでした。

☆みなさんへのメッセージ

自由な発想で、好きなものを好きなように、想いのままたくさん描いてください！ 気持ちが乗った時に、思い切り表現した作品は、必ずたくさんの人の心に届くと思います。今の感性を大切に、自分の素直な感覚を信じて頑張ってください。



SEIKO さんの作品

☆参考図書

『イラストレーターの仕事がわかる本』グラフィック社編集部編、竹永 絵里編/グラフィック社/2015

『イラストノート No.30 新旋風!100人のイラストレーター』誠文堂新光社/2014

縁パークしおじり

厳しい冬が終わりを迎え、あたたかな春がやってきました！

春を代表する花、サクラ。塩尻市の地名がついたサクラがあることを知っていますか？ 今回は「カタオカザクラ」について取り上げます！

☆カタオカザクラとは？

カタオカザクラの「カタオカ」は、この品種が塩尻市片丘で発見されたことに由来しています。カタオカザクラは、当時、片丘国民学校（現片丘小学校）に勤めていた久保田秀夫氏が、学校の林で昭和20年の5月に発見したサクラです。

一般的にサクラは10年以上経たなければ花を咲かせませんが、カタオカザクラは2～3年で花をつけ、大きくなっても4～5m程度にしか育たない変わった性質を持っています。

カタオカザクラは、元々あった場所ではすでに絶滅したと考えられていますが、塩尻市片丘地区にある「カタオカザクラ保存会」の皆さんの努力で、地域の大切な宝として守られています。

今回のテーマ

カタオカザクラ



片丘の各地や塩尻市玄関前でも見ることができます。

☆参考文献

- ・長野県林業センターミニ技術情報No.38 長野県公式HP
- ・『カタオカザクラ物語』はまみつお／塩尻市教育委員会／1997
- ・『カタオカザクラ保存活動10年の歩み』／カタオカザクラ保存会／2002

Pick up!

珍しい部活の本

春、新たなことを始めたい！ と思って、部活に入部する人もいないのでしょうか。

今回は、珍しい部活をテーマにした本を紹介します！（担当：清水）

養蜂部

「みつばち高校生 富士見高校養蜂部物語」

森山あみ／リンデン舎



富士見高校のひとりの女子高生が始めた全国でも珍しい「養蜂部」。創部3年で「農業高校の甲子園」とも言われる日本学校農業クラブ全国大会で優勝するまでの実話を描いた一冊です。



ビブリオバトル部



「翼を持つ少女(BISビブリオバトル部シリーズ)」山本弘／東京創元社

美心国際学園(BIS)高等部へ編入した、SF小説が大好きな少女・伏木空は、SFに理解のない同級生に誘われ、ビブリオバトル部に入部するけれど…。☆ビブリオバトルという実際にある書評合戦をテーマにした青春小説です。



編集後記：

春は進級、進学季節ですね。情報誌の『WaKaBa』が中高生の皆さんに、役立つ楽しいものになるようにこれからも、みなさんのご意見をきかせてくださいね！



(上野)